

# 坂倉杯珠算競技大会

大阪市福島区民ホール

2015年3月15日（日曜日）

毎年恒例の難波珠算学院が所属する坂倉速算会の「坂倉杯珠算競技大会」に今年は12名の子ども達が参加してくれました。2月の上級検定終了後からの短い練習でしたが、普段しない読み上げ算や伝票算、掲示数暗算にも挑戦し、他の教室の子ども達と算盤技術を競いあいました。

競技会は、学生（中・高）、小学生一部（5・6年）、小学生二部（4年生以下）の3つに分かれています。かけ算、わり算、見とり算、暗算、伝票算の合計得点を競う総合競技は、学生は2級程度の問題、小学生一部は3級、二部は4級程度の問題をします。午前中は総合競技と読み上げ算、お弁当を食べたあと午後からは掲示数暗算に挑戦します。掲示数暗算というのは、20秒から13秒の短い時間にスクリーンにうつしだされた足し算引き算の問題を暗算で答えていくという競技です。

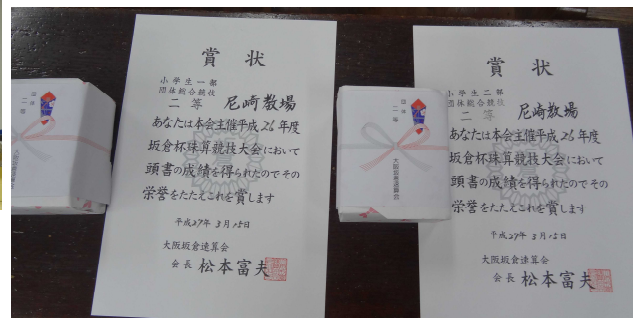
1番は1～2桁の数字が10個掲示されています。これを20秒で暗算するのですが、段々桁数が増えるのに時間が短くなって、最後の15番は5桁10口13秒で暗算でした。今回は15番すべて正解者が4人いましたので、決勝戦をしました。当塾の生徒二人も残り、最終19番で惜しくも準優勝を逃しました。ほんとうに残念でした。



それぞれの競技には、個人賞がありますので、自分の能力を試すことができます。今回も参加してくれた全ての子ども達が、優勝・準優勝とそれに続く2位・3位の個人賞をもらうことができ、いい励みになりました。初めて参加の子ども達もいましたが、みんなで競技会を楽しみました。団体では惜しくも準優勝を逃しましたが、小学生1部も2部も、準優勝の次の2位の一番をいただきました。



小学生1部の団体  
準優勝と2位の表彰



1 番	
5	
40	
2	
58	
9	
37	
6	
95	
4	
71	

15 番	
69,601	
26,187	
49,043	
95,912	
18,710	
52,471	
39,204	
44,626	
93,308	
25,715	

みんなでお弁当と鬼ごっこタイム

